

にしおわりエフエム第19回番組審議会議事録

1. 開催日時

平成28年7月4日（月）15時00分から16時30分

2. 開催場所

西尾張シーエーティーヴィ株式会社 1階会議室

3. 出席者

番組審議会委員 : 鈴木尚英委員長、加藤俊男委員、東嶋とも子委員、川原史子委員、
佐藤雅人委員、岡村智彦委員、吉田智哉委員(代理)、以上7名
西尾張シーエーティーヴィ(株) : 青木啓(代表取締役社長)、植田徹治(企画・制作部長)、
服部全志(編成制作Gマネージャー)、

4. 議事内容

(1) 近況報告

4月下旬～6月下旬の特記事項報告、4月30日・5月3日の尾張津島藤まつり会場からの生中継、5月6月中の各中学校職場体験、サテライトスタジオにてサッカー選手「岩田卓也さん」生出演、6月5日実施の海部地方総合防災訓練における生中継について説明。

(2) 災害放送について

4月下旬～6月下旬で災害自体がなく災害放送は実施していない旨を説明、災害放送訓練については月数回実施と説明。

- ・西尾張／緊急災害放送において警察署との連携も現在交渉中、各自治体との共同訓練も定期的の実施したいため協力いただきたい。
- ・佐藤委員／弥富市は危機管理課が担当、訓練への協力を快諾。
- ・岡村委員／蟹江町は安心安全課が担当、訓練への協力を快諾。
- ・吉田委員／飛島村は総務課が担当、訓練への協力を快諾。

(3) 新番組について

子ども達に向けた読み聞かせ番組「パパママおやすみ(6月放送開始)」、生中継番組「飛び出せ！ななみ号」について説明。

- ・加藤委員／生中継番組については観光情報を充実させて欲しい。また、チラシを作って配布し告知にも力を入れて欲しい。
- ・西尾張／生中継番組についてはよりエフエムななみをPRするため幅広く訪問し、聴取者の増加につとめる。
- ・鈴木委員長／読み聞かせ番組については子どもの眠りを誘うという評価を聞いているので、ぜひ子ども達に聞かせてみたい。

(4) エフエムななみ7月番組編成について

タイムテーブルを元に、現在放送中の番組、編成について説明。

- ・東嶋委員／番組内で、エフエムななみの放送方針や放送エリアを伝える事が重要。また災害放送時にも、放送エリアを明確に伝えて放送すべき。
- ・岡村委員／沖縄県のコミュニティFM局では売上げがよく独立した例も聞いた。魅力ある編成を考えるべき。

(5) 放送番組聴取

現在放送中の「パパママおやすみ」「飛び出せ！ななみ号」の2番組を聴取。

主に「飛び出せ！ななみ号」について意見をいただく。

- ・川原委員／現場の雰囲気や伝えられるパーソナリティであれば放送に臨場感がでる。
- ・加藤委員／市民パーソナリティに多くを求めるのは酷。事前にシナリオを準備することも大切だが棒読みにならないよう注意。生中継では時事ネタを織り込むことも重要。また月毎のテーマを持つのも良いのでは。
- ・東嶋委員／まずはスタジオから出ることが重要。文化協会等、PRすることの多い団体等にアプローチしてみてもどうか。
- ・佐藤委員／PRの為に様々な場所で放送を実施すべき。
- ・岡村委員／一般の人しか知らないマイナーな情報も紹介すべき。
- ・西尾張／情報集めに課題はあるが、即時性のある情報を様々な切り口で紹介していきたい。

次回開催を平成28年8月23日午後3時からの予定として閉会。

以上

文責：西尾張シーエーティーヴィ株式会社 服部全志